

## 携帯電話用カーハンズフリーシステム

### 取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。

**⚠ 警告**　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この**取扱説明書をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

## DCC-HF210

© 2005 Sony Corporation　Printed in China

保証書フィルムを正しく合成して、フィルムを完成させること

品名	携帯電話用カーハンズフリーシステム
型名	DCC-HF210
保証書	T10-1001A-3
<p>Complete the film by inserting the warranty at this position.</p> <p>在此處插入保證書完成菲林。</p> <p>在此位置插入保证书以完成胶片。</p>	

この位置に保証書フィルムを正しく合成して、フィルムを完成させること

Complete the film by inserting the warranty at this position.
---

在此處插入保證書完成菲林。

在此位置插入保证书以完成胶片。

## ⚠ 警告　安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

#### 安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。

#### 道路交通法に従って安全運転する

運転者は道路交通法に従う義務があります。前方注意をおこたるなど、安全運転に反する行為は違法であり、事故やけがの原因となることがあります。

#### 定期的に点検する

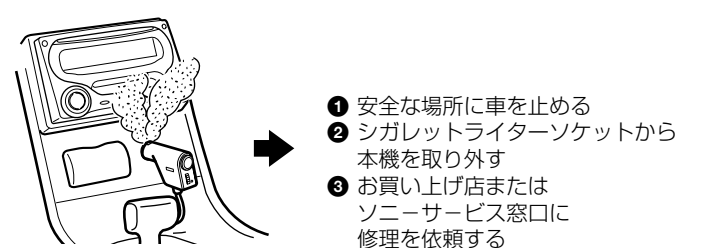
1年に1度は、本体が傷んでいないか、配線したケーブル類がからまっていないか、などを点検してください。

#### 故障したら使わない

動作がおかしくなったり、本体やケーブル類が破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

#### 万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら



この位置に保証書フィルムを正しく合成して、フィルムを完成させること

品名	携帯電話用カーハンズフリーシステム
型名	DCC-HF210
保証書	T10-1001A-3
<p>Complete the film by inserting the warranty at this position.</p> <p>在此處插入保證書完成菲林。</p> <p>在此位置插入保证书以完成胶片。</p>	

この位置に保証書フィルムを正しく合成して、フィルムを完成させること

Complete the film by inserting the warranty at this position.
---

**安定した場所に取り付ける**
振動の多いところや、天井などに取り付けると、製品が動く、落ちるなどにより、事故やけがの原因となることがあります。



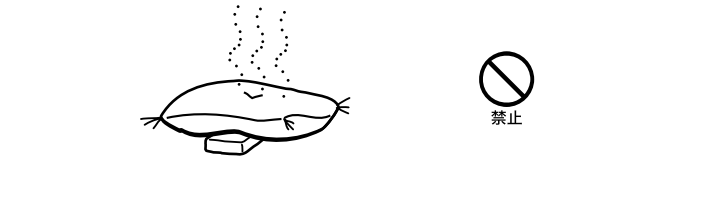
**規定容量のヒューズを使う**
ヒューズを交換する時は、必ずヒューズに記された規定容量のアンペア数のものをお使いください。規定容量を超えるヒューズを使うと、火災の原因となります。





**本体に長時間ふれない**
長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。



**本体を座布団などでおおった状態で使わない**
熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。



<b><span>⚠</span> 警告</b>	下記の注意を守らないと、 <b>火災・発熱・発火・感電</b> により <b>やけどや大けが</b> の原因となります。
 火災	 感電

#### 交通安全のために

自動車運転しながら携帯電話を使用することは、安全な走行の妨げとなり危険です。安全な場所に停車してから使用するようにしてください。
--

- 運転中は携帯電話機を操作しない。
- 運転中に画面を注視しない。
- 本機と携帯電話の接続や、シガレットライターソケットへの接続は、危険ですので運転中には行わず、運転前に接続してください。また、音量やマイク位置などの設定も運転前に行ってください。
- 携帯電話は運転の妨げとならない場所に置いてください。



#### エアバッグシステムの動作を妨げる取り付けをしない

動作の妨げになる場所に取り付けると、エアバッグが正常に動かず、けがの原因となります。



#### 運転操作や車体の可動部を妨げる取り付けはしない

運転の妨げになる場所、車体の可動部の妨げになる場所に取り付けや配線をする、事故や感電、火災の原因となります。

- ネジやシートレールなどの可動部にケーブル類をはさみ込まない。
- ケーブル類はまとめる。
- ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどが正しく操作できることを確認する。



**雨、水がかかる場所、湿気、ほこりの多い場所には取り付けない**

上記のような場所に取り付けると、火災や感電の原因となります。



#### 分解や改造をしない

火災や感電、事故の原因となります。本機内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。



#### 内部に水や異物を入れない

- 水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。
- シガレットライターソケット内に異物が入っていると危険ですので注意してください。



## 主な特長

<b>平型ジャックの携帯電話機専用</b> 他の端子の携帯電話機には使用できません。
--

多くの車種に設置可能なマイク分離型デザイン
マイク分離型デザインの採用による本体ヘッド部の小型化に加え、シガレットライターソケットの周りの障害物を避けて設置できるスマートフォルムを実現。

<b>携帯電話機の充電機能付き</b> <b>(各携帯電話通信方式に対応した充電プラグアダプター付属)</b>	
充電プラグアダプター	対応方式
PDC用	PDC方式 (NTTドコモ mova、ボーダフォン、ツーカー)
cdmaOne用	cdmaOne方式 (au)
FOMA用	W-CDMA方式 (NTTドコモ FOMA)

**ご注意**

- 携帯電話の機種によっては、上記各方式でも端子形状の異なるものがあり、その場合は使用できません。また、PHSは使用できません。
- 通話機能と充電機能は同時に動作しません。本機は、充電中に通話を始めると、いったん携帯電話機の充電は自動で止まり、通話を終えると、自動で充電が始まる仕様となっております。

**高感度・高音質設計**

- 機種ごとに異なる携帯電話機の特性に合わせて、より快適な音声通話を可能にするマイク感度切り換え機能を搭載。
- よりの確に話し手の声をとらえ、周りの雑音を排除する分離型の高感度「単一指向性」マイクロホンを採用。
- 通話相手の声をクリアに伝える高音質スピーカーを搭載。

**電池不要**

- シガレットライターソケットから電源供給。
- 普通乗用車から大型車まで幅広い車種での使用を可能にする12 Vと24 Vのカーバッテリーに対応 (12 /24 V自動切り換え/マイナスアース車専用)。

**便利機能**

- 通話相手の声を同乗者に聞かれたくないときにプライベート通話 (秘話) を可能にするイヤホン端子付き。
- 暗闇で簡単に通話を「入/切」操作できる発光スイッチを搭載。

## お使いになる前に

- 携帯電話によっては、平型ジャックを持つ機種であっても、本機を使用できない場合があります。
- 携帯電話によっては、本機を使用した場合に、音量、音質が通常と異なる場合やエコー、ノイズ等が発生する場合があります。
- お使いの携帯電話によっては、着信スイッチ機能がない機種もあります。詳しくは、お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご確認ください (本機はスイッチ付きのイヤホンマイクと同等の機能・動作をしますので、イヤホンマイクに関する説明などをご確認ください)。
- 本機は、使用中に温かくなることがありますが故障ではありません。

## 保証書とアフターサービス

#### 保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

#### アフターサービス

**調子が悪いときはまずチェックを**
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

**それでも具合の悪いときは**
お買い上げ店またはお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

**保証期間中の修理は**
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

**保証期間経過後の修理は**
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

**部品の保有期間について**
当社では本機の補修用性能部品 (製品の機能を維持するために必要な部品) を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

## 主な仕様

入力電圧	DC 12/24V (マイナスアース車専用)
充電用出力	DC4.7 V
消費電流	通話時 最大 200 mA <p>充電時 最大 1000 mA</p>
スピーカー	φ 28 mm 8 Ω
アンプ出力	0.3 W (全高調波歪率10 %、1 kHz、8 Ω) (JEITA)*
マイクロホン	単一指向性
ケーブルの長さ	約1.0 m (平型プラグ付きケーブル、充電ケーブル)、約2.0 m (マイクケーブル)
最大外形寸法	約 41×21×113 mm (本体のみ、ケーブル、突起部含まず)
質量	約 50 g (ケーブル類、マイク部含まず)
付属品	シガレットライターソケットアダプター (1) <p>マイク固定用面ファスナー (1)</p> <p>充電プラグアダプター (3)</p> <p>取扱説明書・保証書 (1)</p>

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

\*JEITAは電子情報技術産業協会の略称です。

〔NTTドコモ〕〔mova〕〔FOMA〕は株式会社NTTTドコモの商標または登録商標です。〔au〕はKDDIグループの商標または登録商標です。〔ボーダフォン〕はボーダフォン株式会社の商標または登録商標です。〔ツーカー〕はツーカーグループの商標または登録商標です。その他記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

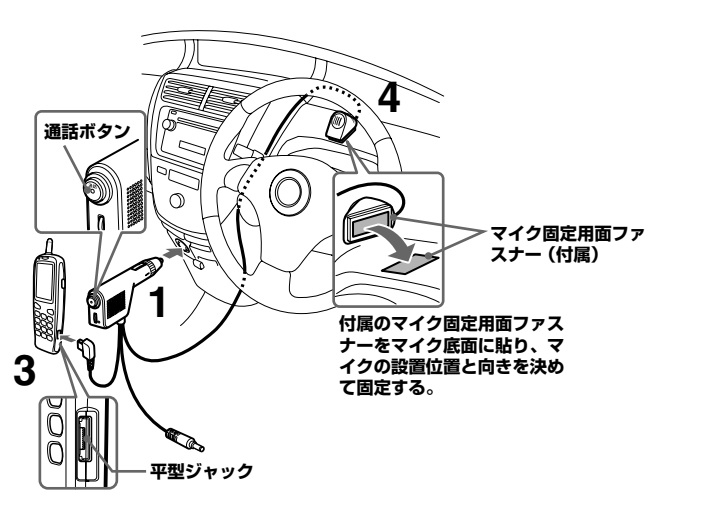
## ▶ 設置と準備

## 通話のための接続

接続は、必ず車のエンジンがかかった状態で行ってください。

### ご注意

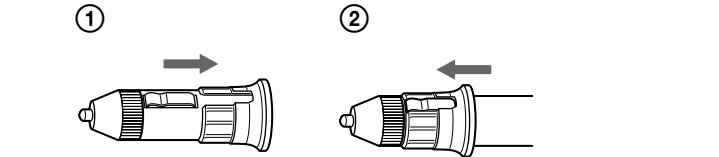
本機を設置するときは、アクセルやシフトレバーを誤操作しないよう周囲の安全に配慮してから行ってください。



### 1 シガレットライターソケットに本機を挿入する。

通話ボタンが点灯します。

シガレットライターソケットの形状に合わないときは一部の輸入車など、シガレットライターソケットの穴が大きいために、本機が抜けやすくなってしまう場合は、付属のシガレットライターソケットアダプターをお使いください。



### 2 携帯電話を本機で使えるようにする。

- 本機を使用するときは、必ず携帯電話の電源を入れておいてください。
- 携帯電話によっては、
  - 本機と接続すると電源が入る機種があります。
  - 伝言メモや簡易留守録など通話以外の機能が設定されていると、本機の通話ボタンを押しても通話できない場合がありますので、設定を解除してからご使用ください。
  - 携帯電話側の設定を変更しないと、本機の通話ボタンやマイクが使用できない場合があります。詳しくは、お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご確認ください(本機はスイッチ付きのイヤホンマイクと同等の機能・動作をしますので、イヤホンマイクに関する説明などをご確認ください)。
- 携帯電話の通話以外の機能(アラーム機能など)をお使いの場合は、本機から携帯電話をはずしてお使いください。**
- 本機を使用するときには、携帯電話のドライブモードやマナーモードの設定は解除してください。

### 3 本機の平型プラグと携帯電話を接続する。

接続後、携帯電話を安全な場所に置いてください。

### 4 マイクを設置する。

付属のマイク固定用面ファスナーを使用し、マイクが自分のほうに向くように設置してください。マイクケーブルは運転操作や可動部の妨げにならないように設置してください。

車のエアコンの風が当たる場所にマイクを設置すると、マイクが風の音をひろって通話相手の音声にノイズが入る場合がありますので、風の影響のない場所に設置してください。

### マイクの取り付け位置

マイクとスピーカーを近付けると、ハウリングやエコーが発生する場合がありますので、ご注意ください。

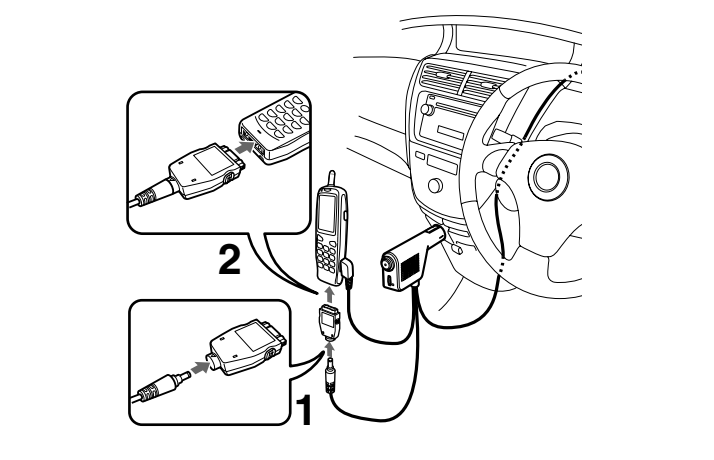
マイクとスピーカーは、できるかぎり離して設置することをおすすめします。

### ご注意

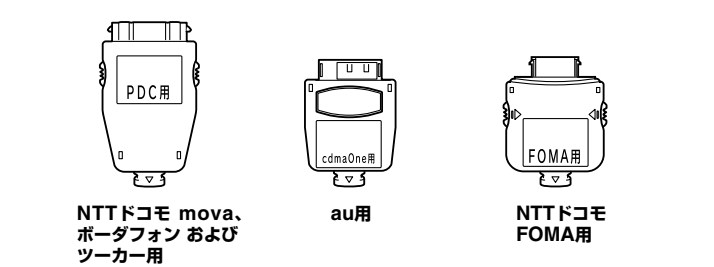
- 携帯電話との接続プラグは、携帯電話によって挿入する方向が異なります。無理に挿入して破損しないようにご注意ください。万が一、逆向きに接続すると、携帯電話やメモリーデータが破損、消失する場合がありますので、よく確かめてから接続してください。
- 本機のスピーカーや通話相手の音声にノイズが入る場合は、本機や本機のケーブルを、携帯電話のアンテナから遠ざけることで改善されることがあります。逆に、本機に携帯電話を近づけたり、本機のケーブルを、携帯電話に巻きつけたり、携帯電話のアンテナに近づけると、ノイズの原因となりますのでできるだけ避けるようにしてください。また、携帯電話によっては、本機や本機のケーブルと携帯電話を遠ざけていてもノイズが発生することがあります。この場合にはノイズが出ない位置にケーブルを配置してください。
- シガレットライターソケットへの接続はしっかりと確実に行ってください。
- シガレットライターソケットの位置・形状によっては本機が使用できない場合があります。
- 通話中に接続したり、接続をはずしたりしないでください。
- 車が急ブレーキをかけた際に、本機に接続した携帯電話が動かないようしっかりと固定してください。
- ケーブルは運転操作や可動部の妨げにならないように設置してください。また断線、故障の原因となりますので強く引っ張らないで下さい。

## 携帯電話を充電するための接続

お使いの携帯電話を充電するときは、以下のように行ってください。接続は、必ず車のエンジンがかかった状態で行ってください。



### 1 お使いの携帯電話用の充電プラグアダプター (付属) を充電ケーブルに取り付ける。



### 2 充電プラグアダプターを携帯電話に接続する。

本機の充電の目安は、600 mAhのリチウムイオン充電電池で120〜230分\*です。これ以上経過しても充電が終了しない場合は、充電を中止してください。

### ご注意

- 携帯電話によっては、充電中に本機のスピーカーからノイズが発生する場合があります。
- 充電ケーブルは運転操作や可動部の妨げにならないように設置してください。また断線、故障の原因となりますので強く引っ張らないでください。
- 本機は充電中に温かくなることがありますが故障ではありません。

\*充電時間は携帯電話の種類や電池残量、電池の劣化の状況により異なります。

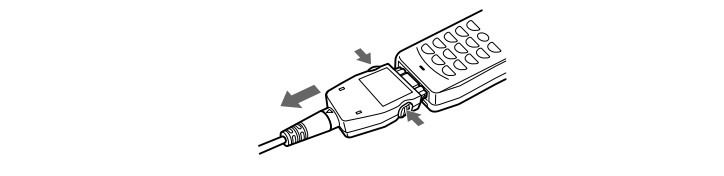
### 充電中の通話についてのご注意

- 通話機能と充電機能は同時に動作しません。本機は、充電中に通話を始めると、自動的に通話開始を検出し、いったん携帯電話の充電が止まります。通話を終えると、自動的に通話終了を検出し、約1分後に再度充電が始まります。メールの着信音でも、充電がいったん止まる場合があります。
- 本機は、通話開始を自動で検出するため、携帯電話によっては、通話開始後の数秒間、本機のスピーカーや通話相手への音声にノイズが入る場合があります。
- 携帯電話によっては、充電開始時の確認音の種類や、確認音の鳴る時間を設定可能な機種があります。そのような携帯電話機で、充電開始時の確認音として、メロディや 効果音などを比較的長い時間鳴るように設定している場合、本機の通話開始の自動検出機能が働き、充電が止まる場合があります。このようなときには充電開始の確認音の鳴る時間を短く(2秒以内に) 設定するか、または無音に設定しておいてください。

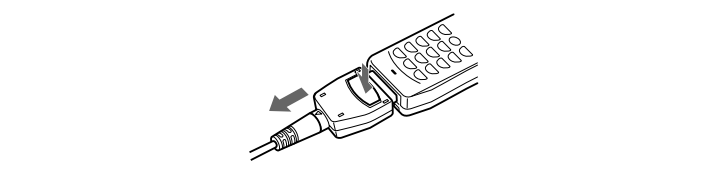
### 3 充電が終了したら、携帯電話から充電プラグアダプターをはずす。

電池の劣化を防ぐために充電終了後は携帯電話から充電プラグアダプターをはずしておくことをお勧めします。

NTT ドコモ mova、ボーダフォン、ツーカーまたはNTTドコモ FOMAの**携帯電話をお使いのときは**充電プラグアダプターの両側にある取りはずしボタンを押しながら引き抜きます。

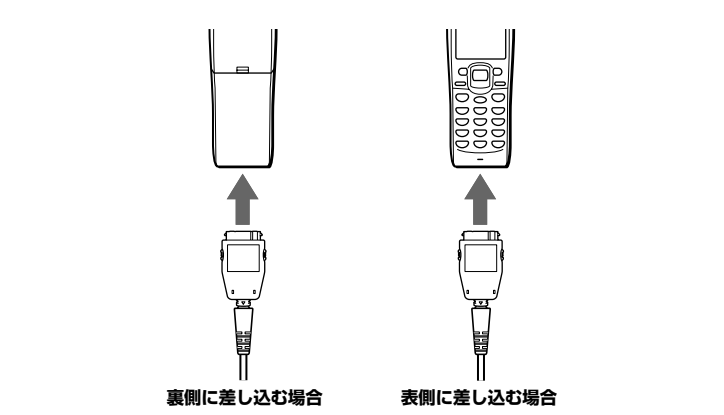


auの携帯電話をお使いのときは充電プラグアダプターのPRESSボタンを押しながら引き抜きます。

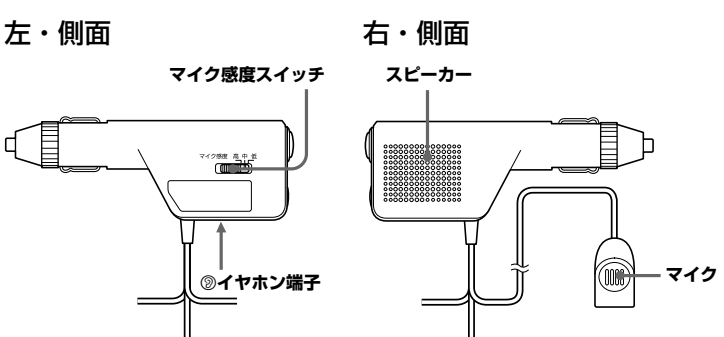
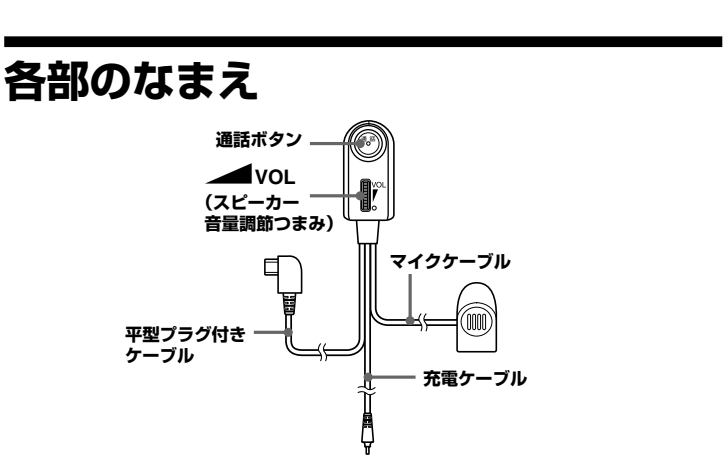


#### 充電プラグアダプターを携帯電話に接続するときは

携帯電話によっては、充電プラグアダプターを裏向きにして差し込む場合もあります。充電プラグアダプターを誤った方向に無理に差し込むと、携帯電話やメモリーデータが破損、消失する場合がありますので、よく確かめてから接続してください。



## 各部のなまえ



### ▶ 操作

## 使いかた

### ご使用の前に

本機をご使用になる前に必ず、停車状態で通話テストを行い、スピーカー音量・マイク位置の調整とマイク感度の確認を行ってください。

### 電話がかかってきたときは

通話ボタンを2秒以上押す。

### ご注意

- 携帯電話によっては、着信音が鳴らない設定にしてあっても、本機と接続した場合には鳴る機種もあります。また、着信音をメロディなどに設定してあっても通常の呼び出し音が鳴る機種もあります。
- 通話相手と同時に話をする、音が途切れる場合があります。

#### 電話を切るときは

通話ボタンを2秒以上押す。

#### マイク感度を切り換えるときは

お使いになる携帯電話に合わせて、マイク感度を切り換えます。お買い上げ時は、「中」に設定されています。相手側に聞こえる自分の声が小さい場合は、「高」に切り換えてください。相手側に聞こえる自分の声が大きすぎる場合や、声が途切れる場合、ノイズが発生する場合は、「低」に切り換えてください。

#### ハウリングが発生するときは

携帯電話によっては、本機との接続によりハウリングが発生する場合があります。この場合には、以下の手順で調整してみ、ハウリングがなくなるようになれば、その手順で調整を終えてください。(必ずしも以下の手順1〜3のすべてを行う必要はありません。)

### 1 スピーカーとマイクの位置を調整する。

### 2 通話が可能な範囲でスピーカー音量を小さくする。

### 3 マイク感度を「低」に切り換える。

### ご注意

通話テストをする場合は、本機から離れた場所から電話をかけてもらってください。相手側が本機から近いと、ハウリングが発生しやすくなります。

### 音量の調整をするときは

- 運転中の操作は危険ですので、運転する前に携帯電話と本機を使用して、適切な音量に調整してから運転を始めてください。
- 音量を大きめに設定してあると、着信音が大きすぎる場合があります。ご注意ください。
- 本機の音量を最大にしてもスピーカーの音が小さい場合は、携帯電話の受信音量を大きくしてください。

### イヤホンを使うときは

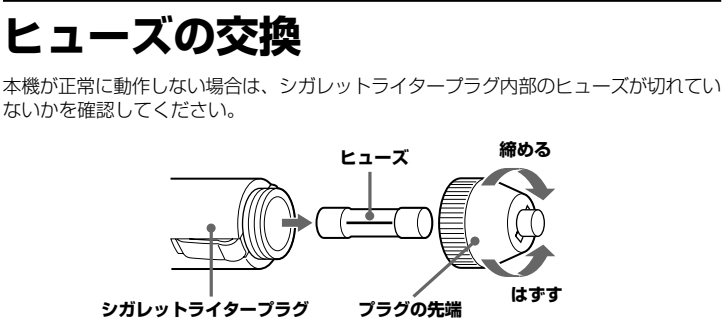
◎イヤホン端子にイヤホン(別売り)を挿入してお使いください。本機のスピーカーからの音は聞こえなくなります。

### 本機を使用しないときは

本機をシガレットライターソケットに挿入している間は、バッテリーを消耗しています。使用しないときは、必ずシガレットライターソケットから抜いておいてください。

## ヒューズの交換

本機が正常に動作しない場合は、シガレットライタープラグ内部のヒューズが切れていないかを確認してください。



### 1 シガレットライターソケットから本機を抜く。

### 2 プラグの先端部分を回してははずす。

### 3 ヒューズを取り出す。

### 4 ヒューズが切れていないか確認する。

切れている場合は、手順5へ

切れていない場合は、手順6へ

### 5 新しいヒューズを用意する。

市販の同じ定格のヒューズ(1.6 A 125 V、長さ約20 mm)をお求めください。

### 6 ヒューズを差し込む。

### 7 プラグの先端を元通りにしっかり締める。

### ご注意

- 定格の異なるヒューズをご使用になると故障や火災の原因になります。
- ヒューズを針金などで代用しないでください。
- ヒューズを交換したあと、再び切れるような場合には、お買い上げ店にご相談ください。

### ▶ その他

## 使用上のご注意

- 本機の誤った使用に際して、通話内容、メモリー内容などの保証はいたしかねますので、ご了承の上ご使用ください。
- エンジンを切ったままで使用すると、車のバッテリーを消耗させてしまう場合があります。ご使用の際は、必ずエンジンをかけておいてください。また使用しないときは、シガレットライターソケットから抜いておいてください。
- 本機をシガレットライターソケットに挿入した状態で、車のエンジンをかけたり止めたりすると、携帯電話やメモリーデータが破損、消失する場合がありますので、充分にご注意ください。
- 保管する際には、高温や高湿の場所は避けてください。故障の原因となります。

### ○通話に関して

- 通話相手もハンズフリーを使用している場合、車内騒音などの状態により、音切れ・ハウリング・エコーなどの症状により、会話が聞き取りづらくなる場合があります。また、スピーカーから雑音が聞こえる場合もあります。**
- 雨の日や高速での走行中など、車内の騒音の状況によっては、会話が聞き取りづらくなる場合があります。
- 本機を使用するときは車の窓を閉めてください。
- 本機を使用する場合は、ラジオなどは止めるか、音量を下げてください。
- 本機の音量の設定が大きさい場合、スピーカーからノイズが聞こえることがありますが、異常ではありません。
- 回線・電波状況・周辺機器の使用状況により、大きな雑音やエコーが発生する場合や、音声に影響が出る場合があります。
- 携帯電話システムにより、突然通話が切れることがあります。詳しくは、お手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

### ○充電に関して

- 携帯電話によっては、
  - 本機を使用した場合、携帯電話の充電表示がされない場合があります。
  - 本機を使用した場合、携帯電話の充電表示が変わらない場合があります。いったん電話機の電源を切り再度電源を入れてご確認ください。
- 携帯電話の電池残量が完全になくなった状態では、充電できない場合があります。このときは、携帯電話に付属の充電器でしばらく充電してから、本機をご使用ください。
- 携帯電話の充電電池が満充電に近い状態では、充電できない場合があります。携帯電話の電池残量が満充電に近いときは、本機で充電しないでください。
- 携帯電話の充電電池の劣化・消耗が激しい場合、満充電できなかったり、充電できないことがあります。

● <http://www.sony.co.jp/SonyDrive/>

お客様ご相談センター

●ナビダイヤル ……0570-00-3311

(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)

●携帯電話・PHSでご利用は 03-5448-3311

(ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)

●FAX ……0466-31-2595

受付時間：月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00

お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1